

平成 24 年 7 月 26 日

平成 23 年度葛飾区立校外学園実績報告について

日光林間学園及びあだたら高原学園の管理運営については、平成 19 年 11 月から指定管理者制度を導入している。平成 23 年度の指定管理者は、東急コミュニティー・グリーンハウス共同企業体である。

日光林間学園は、東日本大震災の被災者受け入れ準備のため、平成 23 年 3 月 11 日～4 月 17 日まで休園していたが、それを除く日については、移動教室の受け入れ及び一般利用の受け入れを通常通り実施した。

あだたら高原学園については、飯舘村避難者の受け入れにより休園を行ったほか、移動教室が中止になったことに伴い、平成 23 年 9 月から休園となった。

また、あだたら高原学園あり方検討委員会の中で、今後の方針を検討した結果、廃止することがやむを得ないという結論に達し、平成 24 年 3 月の第 1 回葛飾区議会定例会であだたら高原学園を廃止する条例改正の議決を受けた。

平成 23 年度の各学園の利用実績等は、次のとおりである。

1 宿泊利用件数

(1) 日光林間学園

	平成 22 年度	平成 23 年度	増減数
一 般	2 9 1 件	2 5 0 件	△ 4 1 件
移動教室・公用	6 7 件	6 1 件	△ 6 件
合 計	3 5 8 件	3 1 1 件	△ 4 7 件

(2) あだたら高原学園

	平成 22 年度	平成 23 年度	増減数
一 般	2 0 6 件	1 6 件	△ 1 9 0 件
移動教室・公用	3 2 件	5 件	△ 2 7 件
合 計	2 3 8 件	2 1 件	△ 2 1 7 件

2 宿泊利用人数(延人数)

(1) 日光林間学園

	平成 22 年度	平成 23 年度	増減数
一 般	3, 6 2 1 人	4, 4 8 6 人	8 6 5 人
移動教室・公用	9, 4 8 1 人	8, 5 5 1 人	△ 9 3 0 人
合 計	1 3, 1 0 2 人	1 3, 0 3 7 人	△ 6 5 人

(2) あだたら高原学園

	平成 22 年度	平成 23 年度	増減数
一 般	3, 1 2 6 人	9 7 人	△ 3, 0 2 9 人
移動教室・公用	6, 8 8 6 人	2 1 人	△ 6, 8 6 5 人
合 計	1 0, 0 1 2 人	1 1 8 人	△ 9, 8 9 4 人

3 施設利用料金収入実績

(1) 施設利用料金収入額

	収入額
日光林間学園	10, 477, 560 円
あだたら高原学園	131, 400 円

(2) 施設利用料金収入の区への還元

指定管理者は、年度協定第 6 条に基づき、利用料金収入見込額を超える収入があった場合には、その超えた額に指定管理者が提案した還元係数を乗じた額を区に還元する。平成 23 年度は、日光林間学園について、施設利用料金収入額が見込額を上回ったため、指定管理者は次の額を区に納付した。

・日光林間学園

$$(10, 477, 560 \text{ 円} [\text{収入額}] - 10, 000, 000 \text{ 円} [\text{見込額}]) \times 0.5 = 238, 780 \text{ 円}$$

4 修繕等

学園の施設及び備品の日常的な修繕については、区からの貸付修繕料により指定管理者が実施した。工事については、区で実施した。

(1) 指定管理者が実施した修繕

ア 日光林間学園

26 件

暖房便座交換修繕・ボイラー修繕・ガス漏れ探知機受信盤修繕等

イ あだたら高原学園

8 件

電気設備修繕・厨房機器修繕等

(2) 貸付修繕料の清算

	貸付額	支出額	返戻額
日光林間学園	6, 513, 000 円	6, 216, 929 円	296, 071 円
あだたら高原学園	2, 500, 000 円	1, 525, 030 円	974, 970 円

(3) 区で実施した工事

日光林間学園体育館耐震補強工事・飯ごう炊さん場のイス・テーブル・かまど改修工事・屋根一部改修工事を実施した。

5 燃料・光熱水費

学園の燃料・光熱水費については、区からの貸付料により指定管理者が支払いを行った。

(1) 貸付燃料・光熱水費の清算

	貸付額	支出額	返戻額
日光林間学園	16,000,000 円	14,669,576 円	1,330,424 円
あだたら高原学園	5,000,000 円	2,901,862 円	2,098,138 円

6 自主事業実績

(1) 実施内容等

時期	実施内容	参加者数
通年	自動販売機の設置	—
通年	食堂コーヒーの販売	—
平成 23 年 8 月	サマーキャンプ	23 人
平成 23 年 11 月	ボランティアのためのプログラム体験会	15 人
平成 24 年 3 月	日光足尾地区障がい者スポーツ大会	160 人
平成 24 年 3 月	バスツアー	13 人

(2) 自主事業収益の区への還元

指定管理者は、年度協定第 6 条に基づき、自主事業の実施による収益があった場合には、その超えた額の半額を区に還元する。

平成 23 年度は、あだたら高原学園について、自主事業の実施による収益があったため、指定管理者は次の額を区に納付した。

・あだたら高原学園

(16,080 円〔収益〕×0.5〔還元率〕=8,040 円)

7 広報活動実績

(1) 実施内容等

広報活動名	実施時期	内容
ホームページの運営	通年	学園専用サイトの運営・ブログ
リーフレットの作成	通年	学園周知用リーフレットの配布 (総合庁舎や地区センター等)

ダイレクトメールの発送	通年	ダイレクトメールをご希望の利用者に対して、バスツアー等の情報提供を行った。
ポスターの作成	8月	区内掲示板に周知用ポスターを掲示
メールマガジンの配信	9月から	葛飾区ホームページのメールマガジンサイトを活用し、月1・2回の配信
ニュースレターの作成	不定期	ニュースレターを作成し、利用者へ配布

8 モニタリング実績

(1) 実施方法

ア 指定管理者によるセルフモニタリング

指定管理者が自らの業務を点検し、不十分な点を改善していくことを目的として、毎月、セルフモニタリングシートを使用した自己評価を実施した。

イ 利用者満足度調査

移動教室を実施した小・中学校と一般利用者に対し、「学園の利用に関するアンケート」を実施した。

ウ 実施結果の反映

上記のセルフモニタリング結果及び利用者満足度調査の結果をもとに、区と指定管理者で、管理運營業務改善のための協議を行った。その結果、暖房便座の設置等、サービスの改善を行った。

9 あだたら高原学園について

(1) 東日本大震災による影響

ア 概要

3月 東日本大震災発生

4月 福島県飯舘村より避難所としての利用依頼

6月 " 避難者受け入れ開始

7月 " 受け入れ終了

9月 移動教室中止に伴い、あだたら高原学園の休園開始

イ 飯舘村避難者受け入れ

① 期間

6月5日～7月31日(56日間)

② 受け入れ人数

延1,300人(15世帯41人)

(2) あだたら高原学園の廃止

ア 経緯

あだたら高原学園は、昭和 52 年より主に中学校 2 年生の移動教室の宿泊所として利用されてきたが、生徒数の減少による施設稼働率の低下、耐震補強工事・老朽化による大規模工事の必要性、さらに、福島第一原子力発電所の事故により、保護者の不安が払しょくできないことによる移動教室の中止という学園を取り巻く環境が大きく変化した。

そのため、教育委員会として、「あだたら高原学園あり方検討委員会」を組織し、施設を耐震補強して継続して利用する存続案と、廃止して民間施設を利用する廃止案の両面から検討を重ねた。

その結果、耐震補強工事の他に、老朽化に伴う工事が必要であること、また、費用面でも今後 20 年間に掛かる経費が廃止案と比較して存続案のほうが多く掛かること、さらに、現地の空間放射線量による不安が払しょくできず、移動教室の再開がいつになるかわからないことなどから、あだたら高原学園を廃止し、民間施設を利用した移動教室に切り替えることが妥当と判断した。

その後、平成 24 年 3 月の第 1 回葛飾区議会定例会にて、あだたら高原学園を廃止する条例改正の議決を受け、平成 24 年 3 月 31 日付で廃止となった。

イ 今後について

地方自治体を中心に譲渡・売却先を模索し、譲渡先が見つからない場合は、施設の解体等による原状回復を行い、国に土地を返却する。

現在、福島県や私立大学などに譲渡等の模索を行っている。

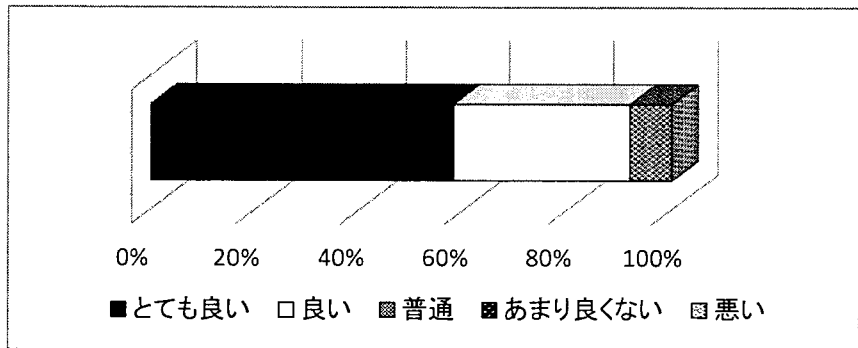
平成23年度 日光林間学園の利用に関するアンケート結果

1 移動教室実施校

[回答校] 50校

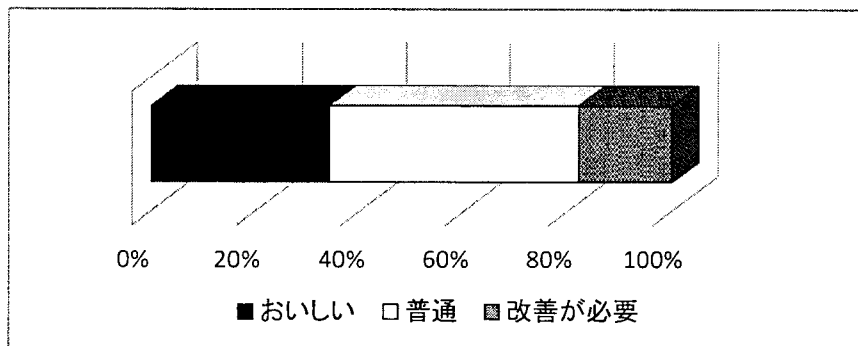
◆学園職員の応対

評価	
とても良い	29
良い	17
普通	4
あまり良くない	0
悪い	0
計	50



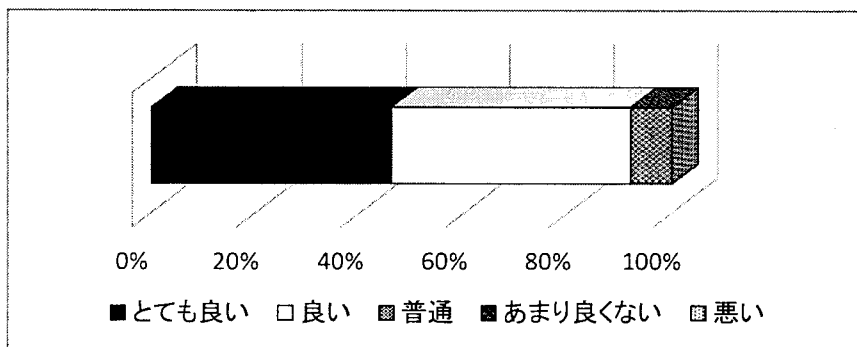
◆食事の味付け

評価	
おいしい	17
普通	24
改善が必要	9
計	50



◆清掃の状態

評価	
とても良い	23
良い	23
普通	4
あまり良くない	0
悪い	0
計	50

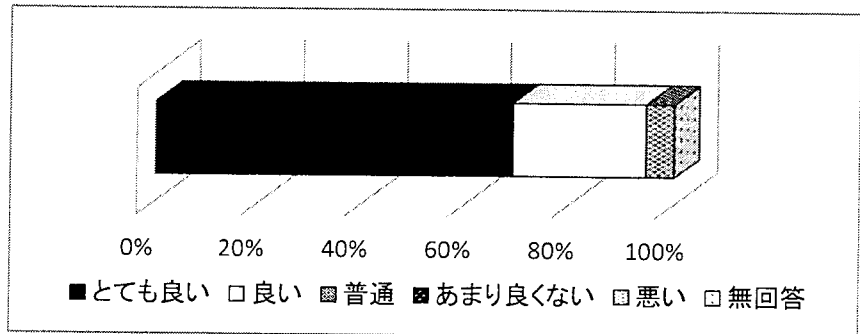


2 一般利用者

[回答数] 167件

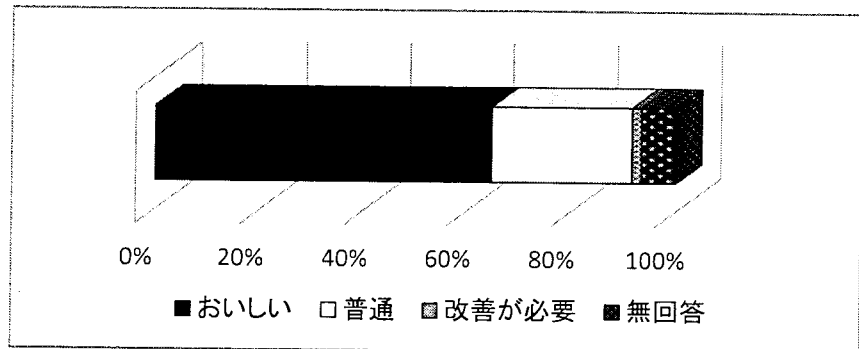
◆ 学園職員の応対

評価	
とても良い	115
良い	43
普通	9
あまり良くない	0
悪い	0
無回答	0
計	167



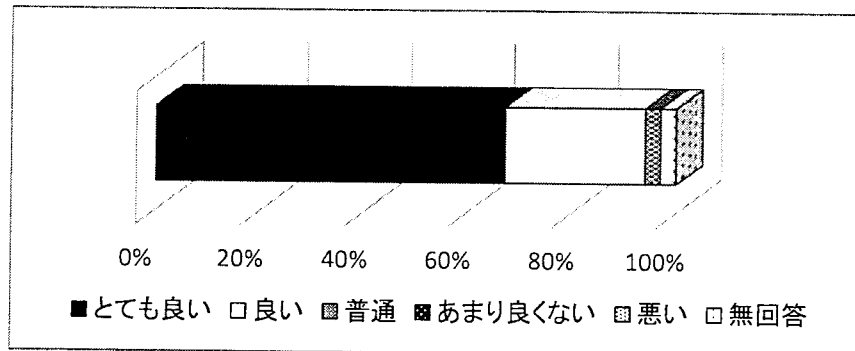
◆ 食事の味付け

評価	
おいしい	108
普通	45
改善が必要	3
無回答	11
計	167



◆ 清掃の状態

評価	
とても良い	112
良い	45
普通	5
あまり良くない	0
悪い	0
無回答	5
計	167



平成23年度 日光林間学園 財務状況

1 損益計算書

(単位：円)

科目	管理運営業務	食事賄い業務	自主事業業務	合計
I. 売上高				
指定管理料	47,451,000	0	0	47,451,000
売上高	10,544,660	20,576,790	561,683	31,683,133
施設利用料金収入	10,298,385	0	0	10,298,385
減免補填収入	179,175	0	0	179,175
食事料金収入	0	20,576,790	0	20,576,790
自主事業収入	0	0	561,683	561,683
その他収入	67,100	0	0	67,100
売上高合計	57,995,660	20,576,790	561,683	79,134,133
II. 売上原価	0	20,591,290	569,584	21,160,874
III. 売上総利益	57,995,660	-14,500	-7,901	57,973,259
IV. 販売費及び一般管理費				
人件費	18,605,090	0	0	18,605,090
業務委託費	31,389,273	0	0	31,389,273
消耗品費	910,160	0	0	910,160
事務用品費	177,974	0	0	177,974
通信費	702,812	0	0	702,812
交際費	0	0	0	0
新聞図書費	82,500	0	0	82,500
旅費交通費	676,958	0	0	676,958
広告宣伝費	100,590	0	0	100,590
支払手数料	61,162	0	0	61,162
賃借料	2,424,865	0	0	2,424,865
保険料	308,978	0	0	308,978
租税公課	14,700	0	0	14,700
負担金	7,000	0	0	7,000
雑費	1,159,960	0	0	1,159,960
販売費・一般管理費計	56,632,022	0	0	56,632,022
V. 営業利益	1,363,638	-14,500	-7,901	1,341,237
VI. 営業外収益	0	0	0	0
VII. 営業外費用				
施設利用料金還元額	238,780	0	0	238,780
自主事業還元額	0	0	0	0
VIII. 当期純利益	1,124,858	-14,500	-7,901	1,102,457

2 貸借対照表

平成24年 3月31日 現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
I.流動資産	20,144,122	I.流動負債	20,723,614
現金及び預金	18,979,895	仮受金	9,834,000
預け金	1,130,027	預り金	10,406,164
売掛金		未払金	483,450
未収金	34,200	前受金	
		未清算金	
II.固定資産	0	II.固定負債	
有形固定資産	0	純資産の部	
機械装置		利益余剰金	1,102,457
器具備品		前期繰越金	△ 1,681,949
車両運搬具			
無形固定資産	0	純資産合計	
ソフトウェア			
投資その他の資産			
資産合計	20,144,122	負債及び純資産合計	20,144,122

平成23年度 あだたら高原学園 財務状況

1 損益計算書

(単位：円)

科目	管理運営業務	食事賄い業務	自主事業業務	合計
I. 売上高				
指定管理料	36,345,100	0	0	36,345,100
売上高	131,400	2,402,680	25,950	2,560,030
施設利用料金収入	131,400	0	0	131,400
減免補填収入	0	0	0	0
食事料金収入	0	2,402,680	0	2,402,680
自主事業収入	0	0	25,950	25,950
その他収入	0	0	0	0
売上高合計	36,476,500	2,402,680	25,950	38,905,130
II. 売上原価	0	2,403,030	9,870	2,412,900
III. 売上総利益	36,476,500	-350	16,080	36,492,230
IV. 販売費及び一般管理費				
人件費	11,510,950	0	0	11,510,950
業務委託費	15,269,936	0	0	15,269,936
消耗品費	136,295	0	0	136,295
事務用品費	66,444	0	0	66,444
通信費	545,706	0	0	545,706
交際費	3,500	0	0	3,500
新聞図書費	34,660	0	0	34,660
旅費交通費	784,333	0	0	784,333
広告宣伝費	0	0	0	0
支払手数料	6,142	0	0	6,142
賃借料	4,194,303	0	0	4,194,303
保険料	253,627	0	0	253,627
租税公課	0	0	0	0
負担金	1,674,400	0	0	1,674,400
雑費	104,534	0	0	104,534
販売費・一般管理費計	34,584,830	0	0	34,584,830
V. 営業利益	1,891,670	-350	16,080	1,907,400
VI. 営業外収益	0	0	0	0
VII. 営業外費用				
施設利用料金還元額	0	0	0	0
自主事業還元額	0	0	8,040	8,040
VIII. 当期純利益	1,891,670	-350	8,040	1,899,360

2 貸借対照表

平成24年 3月31日 現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
I.流動資産	5,482,647	I.流動負債	1,870,584
現金及び預金	3,527,553	仮受金	0
預け金	1,955,094	預り金	1,862,544
売掛金		未払金	8,040
未収金		前受金	0
II.固定資産	0	II.固定負債	
有形固定資産	0	純資産の部	
機械装置		利益余剰金	1,899,360
器具備品		前期繰越金	1,712,703
車両運搬具			
無形固定資産	0	純資産合計	
ソフトウェア			
投資その他の資産			
資産合計	5,482,647	負債及び純資産合計	5,482,647

